

平成 29 年度 看護学研究科第 3 回公開発表会 プログラム
平成 30 年 2 月 9 日 (金) 桑園キャンパス大学院棟大講義室

8:40～	受付開始
8:45～8:50	オリエンテーション
8:50～9:00	開会挨拶
座長:松田夕香(院生)	<博士前期課程 最終発表(13名)>
TK :村松真澄(教員)	
9:00～9:20 (特別研究)	<small>かたむら ゆいり</small> 片村 友依理(地域生活看護学領域 地域看護学) 指導教授:喜多歳子 4 か月児をもつ母親の育児レジリエンスに関連する要因
9:20～9:40 (特別研究)	<small>いしづか なおこ</small> 石塚 直子(母子看護学領域 小児看護学) 指導教員:松浦和代 特別支援学校における看護師の緊急時対応に関する実態調査
9:40～10:00 (課題研究)	<small>さがわ ゆういち</small> 佐川 雄一(母子看護学領域 小児看護学) 指導教員:松浦和代 小学 1 年生および保護者の交通事故に関する意識調査ー通学区域内における事故危険箇所の有無による比較ー
10:00～10:20 (特別研究)	<small>いまいずみ りえ</small> 今泉 里絵(成人看護学領域 慢性期看護学) 指導教員:小田和美 糖尿病患者における皮下硬結の有無とインスリン自己注射部位の選択理由との関係
10:20～10:30	休憩
座長:高田めぐみ(院生)	
TK :貝谷敏子(教員)	
10:30～10:50 (特別研究)	<small>さとう あけみ</small> 佐藤 明美(成人看護学領域 がん看護学) 指導教員:川村三希子 抗がん治療の中止を告げられた進行・再発がん患者に対する意思決定支援の実態と影響要因
10:50～11:10 (特別研究)	<small>だんづか けいこ</small> 団塚 恵子(成人看護学領域 がん看護学) 指導教員:川村三希子 頭頸部がん患者の化学放射線療法に伴う口腔粘膜炎の痛みのマネジメントにおける看護師の困難
11:10～11:30 (特別研究)	<small>たまき のりこ</small> 田巻 乃里子(精神看護学領域 精神看護学) 指導教員:守村洋 キャリア別にみた看護師養成所(3年課程)専任教員の職業継続意思への支援
11:30～11:50 (課題研究)	<small>ささき あきこ</small> 佐々木 晶子(精神看護学領域 精神看護学) 指導教員:守村洋 統合失調症当事者が語る抗精神病薬の服薬の体験
11:50～12:10 (特別研究)	<small>きむら ごう</small> 木村 剛(看護技術学領域 看護技術学) 指導教員:樋之津淳子 透析看護認定看護師が内シャント穿刺部位の選定に用いるアセスメント技術
12:10～13:10	昼休憩

座長:永野 のぞみ(院生)

TK :守村 洋(教員)

13:10~13:30
(特別研究)

しぶや ゆき (看護教育・管理学領域 看護教育学) 指導教員:古都昌子
3年課程の看護師養成所における看護研究の教育の現状と教員の意識

13:30~13:50
(特別研究)

すがわら あきえ (看護教育・管理学領域 看護教育学) 指導教員:古都昌子
社会人経験を有する看護師が臨床にもたらす影響～ともに働く看護師の視点から～

13:50~14:10
(特別研究)

はしもと かおる (看護教育・管理学領域 看護管理学) 指導教員:猪股千代子
定年退職後の看護師の再就労の動機づけになった要因の実態と主観的幸福感の関連

14:10~14:30
(特別研究)

みやち みさき (看護教育・管理学領域 看護管理学) 指導教員:猪股千代子
就業継続し大学院へ進学した看護師の体験－臨床看護への影響－

14:30~14:40

総評 看護学研究科長 松浦和代

14:40~14:50

休憩

座長:齊藤幸子(院生)

TK :菊地ひろみ(教員)

14:50~15:10
(課題研究)

まつばやし みさき (成人看護学領域 急性期看護学) 指導教員:中村恵子
鎮静下消化器内視鏡治療に携わる看護師が抱く困難

15:10~15:30
(課題研究)

よしだ あこ (成人看護学領域 急性期看護学) 指導教員:中村恵子
一般病棟看護師の急変対応に関する研修の実態－Rapid Response System の有無に着目して－(仮)

15:30~15:40

総評 看護学研究科長 松浦和代

座長:田中広美(院生)

TK :菊地ひろみ(教員)

15:40~16:10

わたなべ ゆかり (実践看護学分野) 指導教員:宮崎みち子
妊娠期の女性の well-being 促進に向けた概念モデル構築とその検証

16:10~16:20

総評 看護学研究科長 松浦和代

閉会

※ TK はタイムキーパー

※ 発表の持ち時間について、博士前期課程は 20 分 (発表 15 分、質疑応答 5 分)、博士後期課程<最終発表>50 分 (発表 30 分、質疑応答 20 分)、博士後期課程<中間発表>30 分 (発表 20 分、質疑応答 10 分) とします。